

つ つ じ

経営方針

利用者の人権を尊重し、利用者一人ひとりの思いに寄り添いながら、安心・安全で質の高いサービスの提供に努め、利用者のご家族の満足度の向上を図ります。

市町村や他の障害福祉サービス事業所、医療機関等、関係する機関と連携を図り、多様化する地域のニーズに積極的に対応しセーフティネットの役割を果たします。

質の高いサービスの提供を図るため、人材の育成と働きがいのある職場づくりを推進します。

経営の安定・強化を図るため、コンプライアンスの遵守及び収支状況の把握や職員の経営意識の醸成により、適正な運営を図ります。

■ つつじ

[障害者支援施設（施設入所支援、生活介護、短期入所）、日中一時支援事業]

取り巻く環境

つつじの利用者は60歳以上が約5割と高齢化が進んでいます。また、身体や認知機能等が低下した利用者の増加など、多様な障がい特性や幅広い年齢構成に応じた支援のスキルの向上が求められています。

利用者の安心・安全なサービスの提供については、転倒、転落、誤嚥、誤飲等の事故を防ぐために、インシデント・アクシデントレポートを基にした対策や適切な支援の取組がより重要となっています。また、新型コロナウイルス感染症を含めた感染症の発生及びまん延の防止等に関する取組の継続も必要です。

利用者の権利擁護については、利用者及び身元引受人の高齢化や世代交代が進んでいるため、成年後見制度の利用について継続して努めていく必要があります。

地域の福祉ニーズに対応したサービスの提供については、中山の園グループ全体での調整、関係機関と連携を図りながら新規入所、短期入所、日中一時支援事業の利用者の積極的な受入れをすることが求められています。

事業の重点事項

1 人権尊重と虐待防止の意識の徹底

人権尊重や虐待防止等の考え方や適切な対応等について、人権侵害自己チェックを実施し、不適切な事例の有無の確認、様々な事例を通じた人権尊重と虐待防止に関する研修等の実施に取り組みます。

また、虐待防止委員会では、個々の状態に応じた支援を検討し拘束のあり方、拘束解除に向けた取組みを強化します。

2 安心・安全なサービスの提供

高齢化・認知機能低下や他者への粗暴行為等の懸念がある利用者などについて、OJT や各種研修等を通じてその特性への理解を深めるとともに、リスクマネジメントによる分析などを行い、適切な支援に取り組みます。また、高齢化等に伴う身体介護等のサービス向上が必要なことから、介護・福祉機器等の導入について検討する等、取組みを強化します。

新型コロナウイルス感染症を含めた感染症対策については、感染症の発生及びまん延の防止等に取り組んでいきます。

3 成年後見制度の利用促進

身元引受人の高齢化や世代交代が進んでいる中、今後さらに成年後見制度利用促進への取り組みが必要となっていくことから、ご家族等に成年後見制度の利用について情報提供を継続するとともに、成年後見制度の利用に向けた援護の実施者等と協議を進めます。

4 地域福祉の推進

利用者が趣味・創作活動で制作した作品について、地域の作品展へ出品していくとともに活動への音楽ボランティア等の受け入れを積極的に実施し地域の障がい者理解の推進を図ります。

また、地域生活支援として、短期入所事業、日中一時支援事業等について、地域の関係機関と情報を共有しながら積極的に受け入れます。

5 働きがいのある職場づくり

働き方改革を継続して推進し、業務の効率化、適切な勤務時間を把握しながら、有給休暇取得の取組を行います。

また、「報告・連絡・相談」によるコミュニケーションの円滑化を図り、職場の良い点や必要な改善点を把握し、働きやすく魅力のある職場づくりに繋げるなどの取組みを強化します。

6 経営の安定・強化

入所定員の充足率を高め経営の安定化を図る必要があることから、新規利用者の円滑な受入れを図ります。

また、施設の収支状況等を定期的に確認・共有し、経営の安定・強化にむけて意識の醸成を図ります。